BX
文化シヤッター

ワイドスライダー

鋼製ワイドドア

大きなドアでも小さな力で開閉できるハンガードア

ワイドスライダー

鋼製ワイドドア

ワイドスライダー
鋼製ワイドドア

特長

①パネルを軽量化し、大径ローラーを採用することにより大きなドアでも小さな力で開閉が可能です。

②耐風圧性能は750Pa（76.5kgf/m²）に耐える設計です。

③パネル材はt0.8の塗装溶融亜鉛めっき鋼板を使用しています。

④いつまでも美しくご使用していただくために、亜鉛鋼板に耐候性が高くサビに強い塗料を2度塗り・2度焼き付け加工を施しています。また、ご希望の指定色による塗装も可能です。

⑤ユニット化し出荷しますので、現場での施工が短時間です。

⑥オプションで屋内の採光を高める「明り窓」（アクリルt3.0)･(網入りガラスt6.8）と通風をよくする「ガラリ」もご用意しています。

大きなドアでも開閉スムーズ
ハンガータイプのワイドスライダー

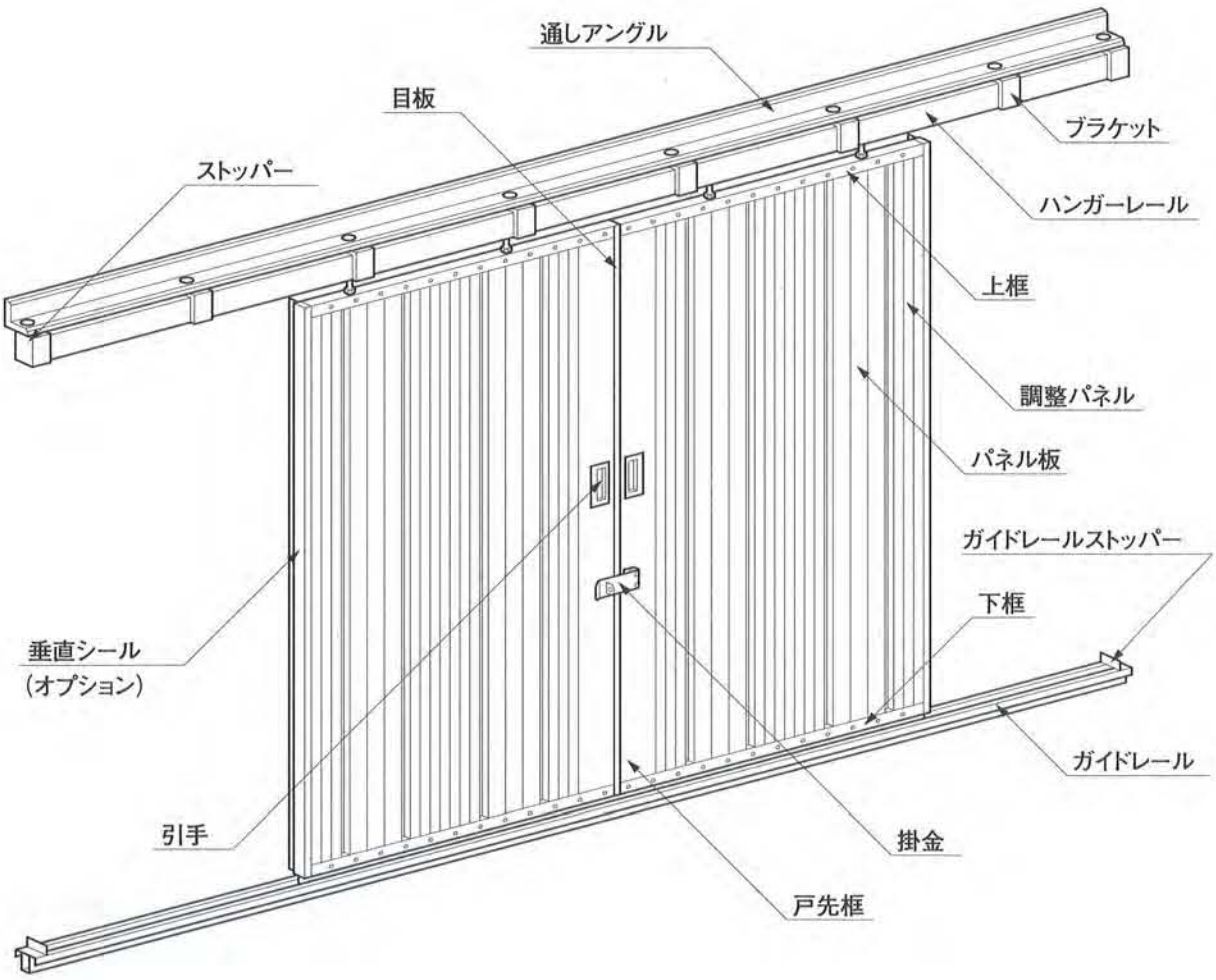
INDEX

各部の名称	P.2
開閉方式および製作許容範囲	P.3
パネルの組合せ	P.3
各開閉方式における納まり図	P.4·5
パネルの断面図	P.6
掛金の納まり図	P.6
オプション（明り窓・ガラリ・水切板・くぐり戸）	P.7·8·9
設計上の留意事項	P.9

※写真のブラック色は特注です。

各部の名称

本図は両引き（R型）を示す。

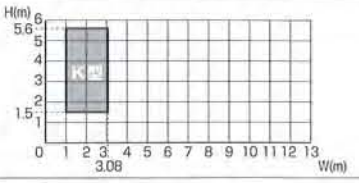
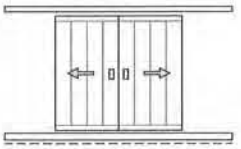
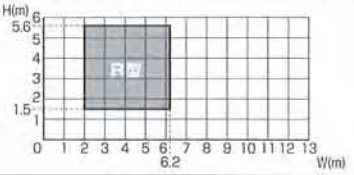
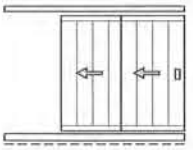
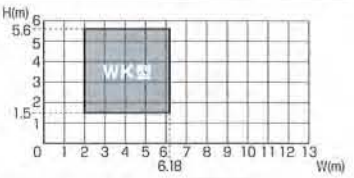
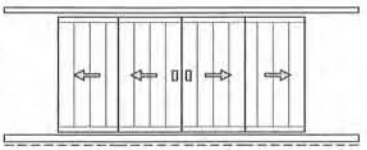
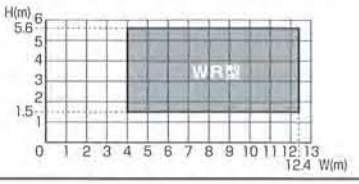


製品仕様

部品名	板厚 (mm)	材質	塗装	色
パネル板	t0.8	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	ポリエステル系熱硬化焼付塗装 2コート2ベーク	シルキーホワイト
戸先框	t1.6	溶融亜鉛めっき鋼板	アクリル系熱硬化焼付塗装	
下　框	t2.0			
上　框	t2.0			
調整パネル	t1.6			
ハンガーレール	t2.3	溶融亜鉛めっき鋼板	さび止め焼付塗装	グレー
ガイドレール	t1.6			

開閉方式および製作許容範囲

ワイドスライダーの開閉方式は右表の4方式です。
この中で片引き（K型）と二重片引き（WK型）は、収納スペースが外観右の右勝手、それと反対の左勝手の2つの場合があります。

開閉方式		製作許容範囲
片引き（K型）		
両引き（R型）		
二重片引き（WK型）		
二重両引き（WR型）		

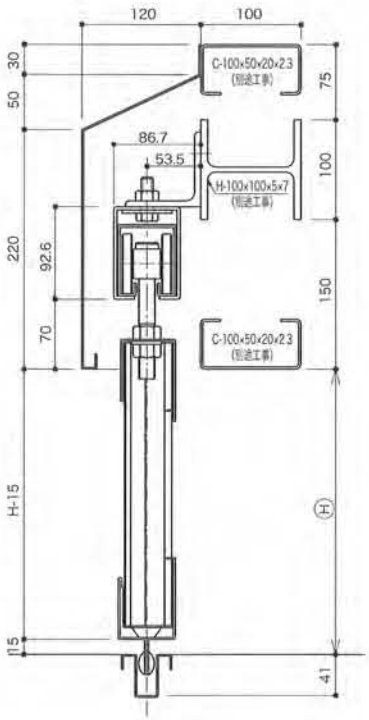
パネルの組合せ

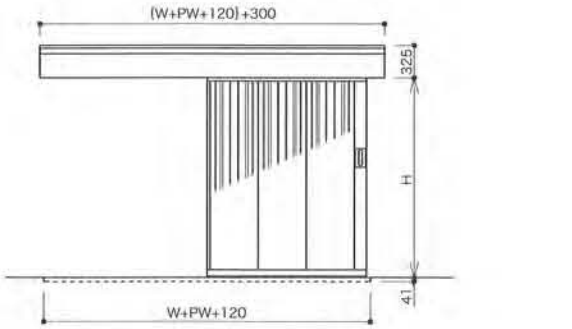
	片引きタイプの場合 K型		両引きタイプの場合 R型		二重片引きタイプの場合 WK型		二重両引きタイプの場合 WR型	
	開口幅W	パネルW×枚数	開口幅W	パネルW×枚数	開口幅W	パネルW×枚数	開口幅W	パネルW×枚数
くぐり戸無し	1000~1070	1110×1	2000~2180	1110×2	2000~2160	1110×2	4000~4360	1110×4
	1071~1160	1200×1	2181~2360	1200×2	2161~2340	1200×2	4361~4720	1200×4
	1161~1250	1290×1	2361~2540	1290×2	2341~2520	1290×2	4721~5080	1290×4
	1251~1340	1380×1	2541~2720	1380×2	2521~2700	1380×2	5081~5440	1380×4
	1341~1430	1470×1	2721~2900	1470×2	2701~2880	1470×2	5441~5800	1470×4
くぐり戸製作可能範囲	1431~1550	1590×1	2901~3140	1590×2	2881~3120	1590×2	5801~6280	1590×4
	1551~1640	1680×1	3141~3320	1680×2	3121~3300	1680×2	6281~6640	1680×4
	1641~1730	1770×1	3321~3500	1770×2	3301~3480	1770×2	6641~7000	1770×4
	1731~1820	1860×1	3501~3680	1860×2	3481~3660	1860×2	7001~7360	1860×4
	＊1821~1910	1950×1	＊3681~3860	1950×2	＊3661~3840	1950×2	＊7361~7720	1950×4
	1911~2030	2070×1	3861~4100	2070×2	3841~4080	2070×2	7721~8200	2070×4
	2031~2120	2160×1	4101~4280	2160×2	4081~4260	2160×2	8201~8560	2160×4
	2121~2210	2250×1	4281~4460	2250×2	4261~4440	2250×2	8561~8920	2250×4
	2211~2300	2340×1	4461~4640	2340×2	4441~4620	2340×2	8921~9280	2340×4
	2301~2390	2430×1	4641~4820	2430×2	4621~4800	2430×2	9281~9640	2430×4
	2391~2510	2550×1	4821~5060	2550×2	4801~5040	2550×2	9641~10120	2550×4
	2511~2600	2640×1	5061~5240	2640×2	5041~5220	2640×2	10121~10480	2640×4
	2601~2690	2730×1	5241~5420	2730×2	5221~5400	2730×2	10481~10840	2730×4
	2691~2780	2820×1	5421~5600	2820×2	5401~5580	2820×2	10841~11200	2820×4
	2781~2870	2910×1	5601~5780	2910×2	5581~5760	2910×2	11201~11560	2910×4
	2871~2990	3030×1	5781~6020	3030×2	5761~6000	3030×2	11561~12040	3030×4
	2991~3080	3120×1	6021~6200	3120×2	6001~6180	3120×2	12041~12400	3120×4

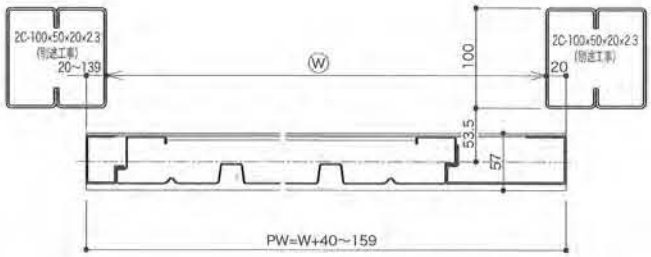
注）くぐり戸はパネルW1590（3枚パネル）以上の場合に製作可能です。
＊印のパネル組合せはくぐり戸付パネルに用いることは出来ませんので、ひとつ上の大きさのパネル組合せをご採用ください。
くぐり戸の取付けに関しましては、8ページをご覧ください。

各開閉方式における納まり図

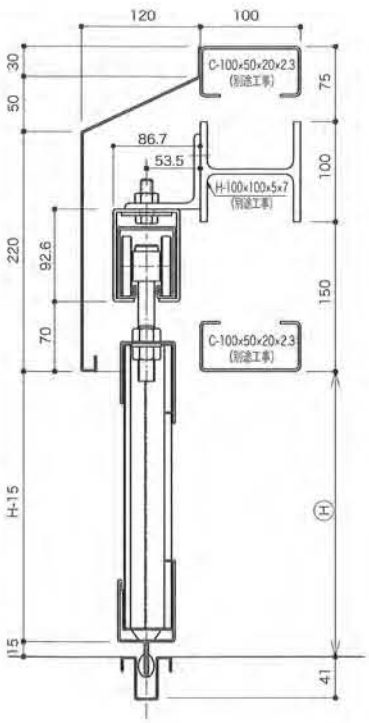
片引き（K型）

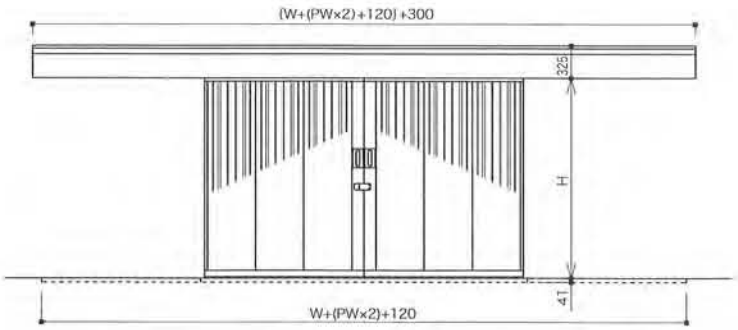


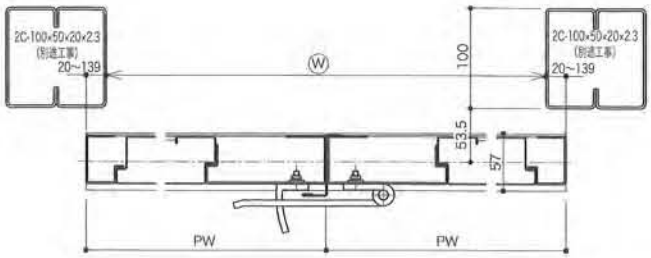




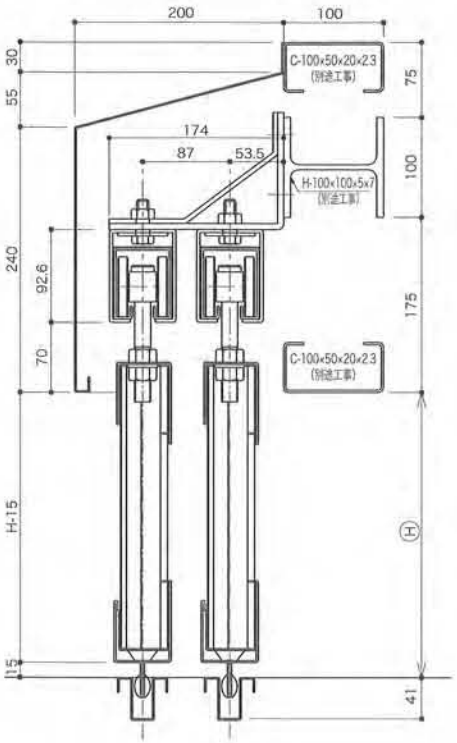
両引き（R型）

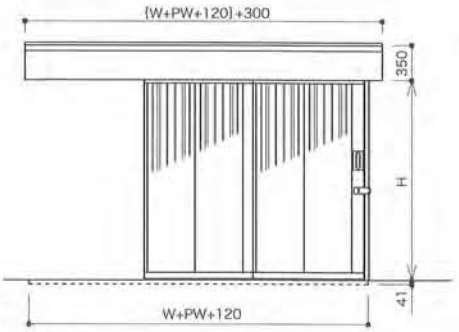


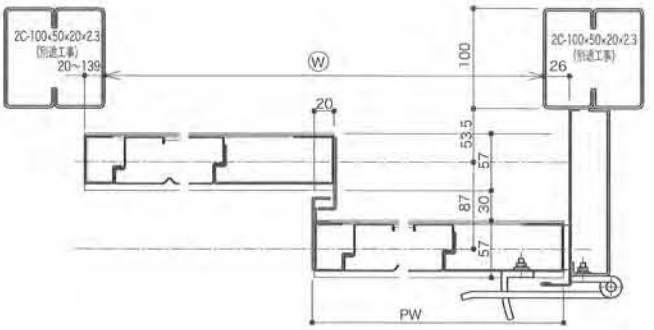




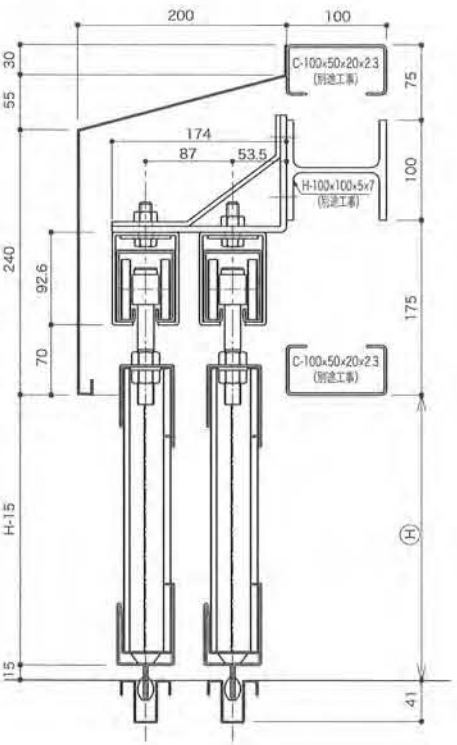
二重片引き（WK型）

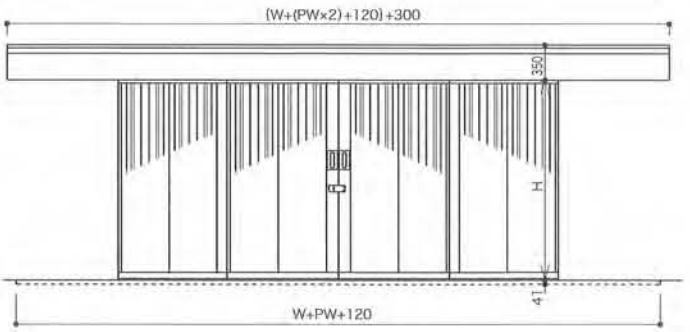


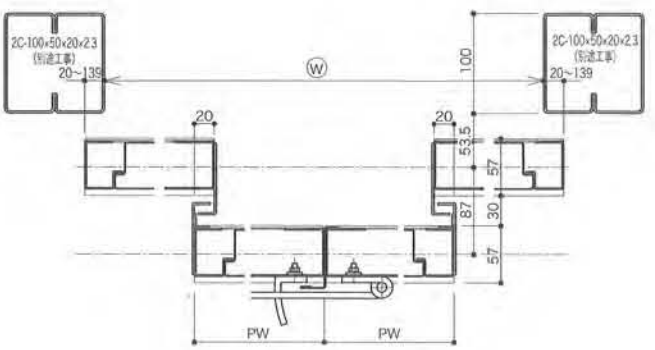




二重両引き（WR型）

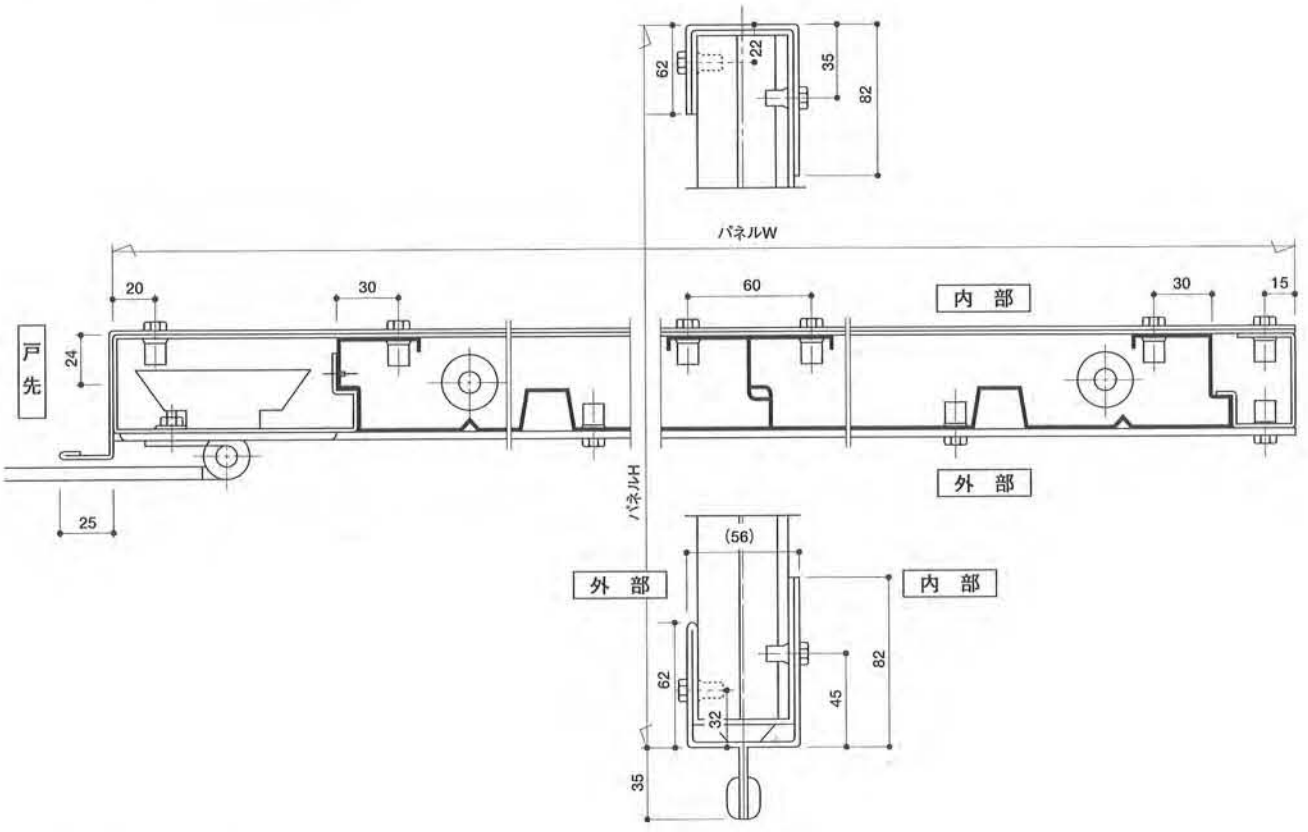






BX

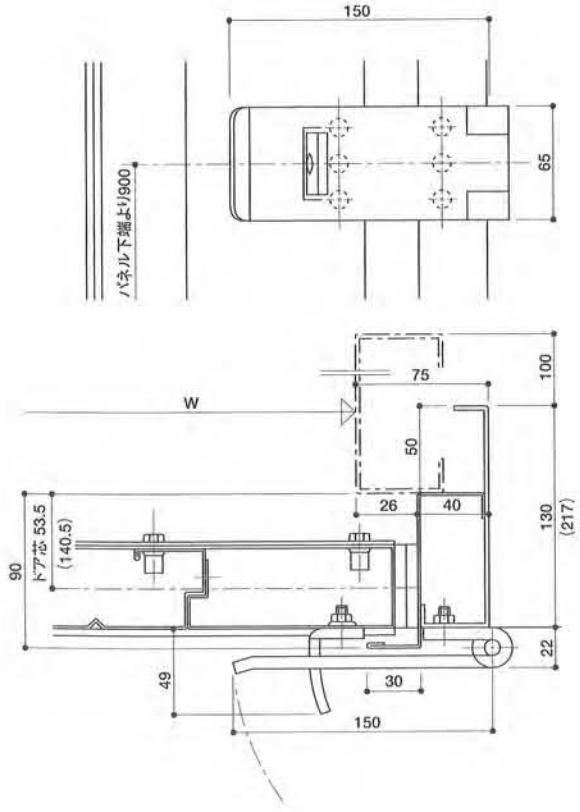
パネルの断面図



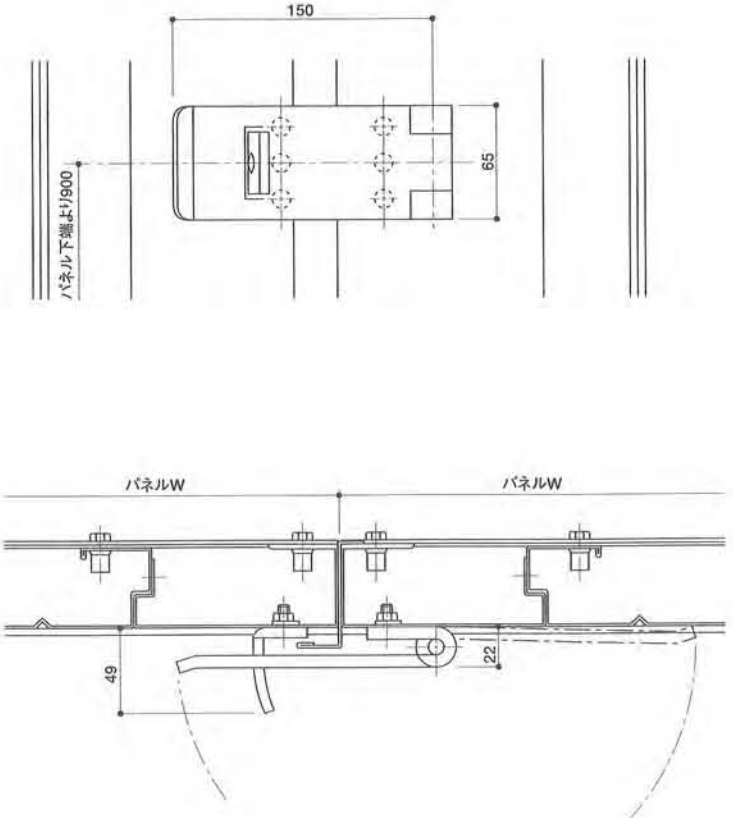
掛金の納まり図

片引き（二重片引き）の場合

( )内寸法は二重片引きの場合を示す。



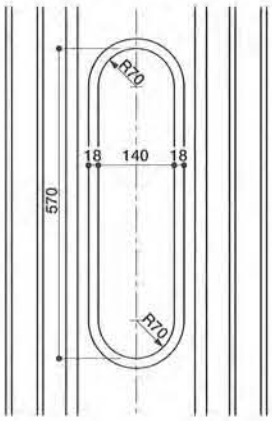
両引きの場合



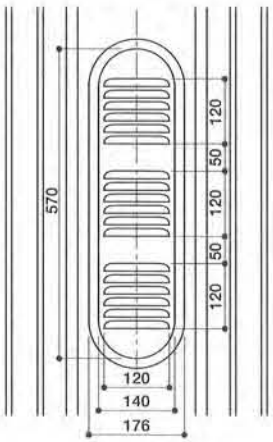
オプション

明り窓・ガラリ

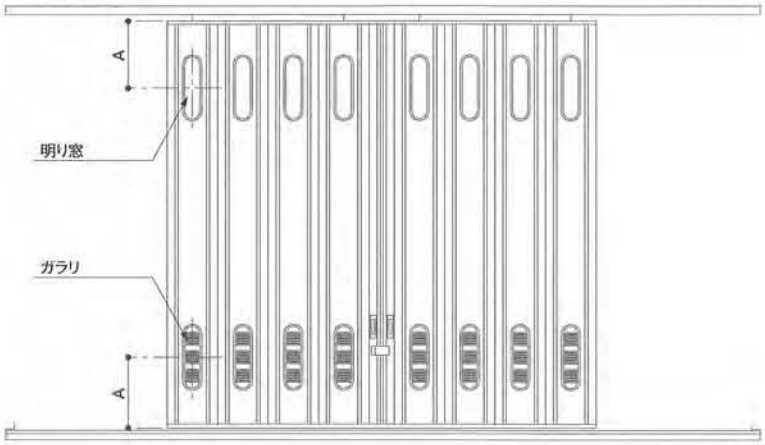
明り窓寸法



ガラリ寸法



標準取付け位置



明り窓・ガラリの標準取付け位置と数

開口高さH	標準取付け位置 A（mm）	1パネル当りの明り窓・ガラリ数（最大）
1000~1745	442	1
1746~2945	(H/2+11)×½	2
2946~4145	((H−1200)/2+11)×½	3
4146~5345	((H−2400)/2+11)×½	4
5346~5600	((H−3600)/2+11)×½	5

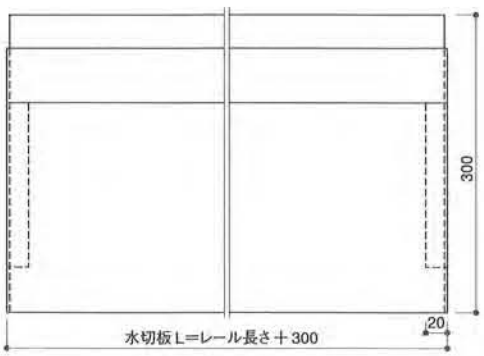
小数点以下は四捨五入の事。
明り窓およびガラリは各パネル板全てに取付けられます。
明り窓およびガラリの数量は開口高さHによって上表にパネル1列に最多取り付け個数を定めています。

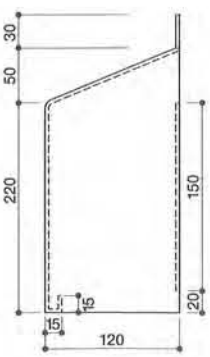
材質・板厚

	材質	板厚(mm)
明り窓	アクリル板	t3.0
	網入りガラス	t6.8
ガラリ	アルミ板	t1.0

水切板

上部ハンガーレールの化粧に用いる水切板は、標準の場合、右図の形状となります。
ただし、下屋や下地の関係で形状を変える必要のある場合は、詳細図を作成してください。





取付け位置

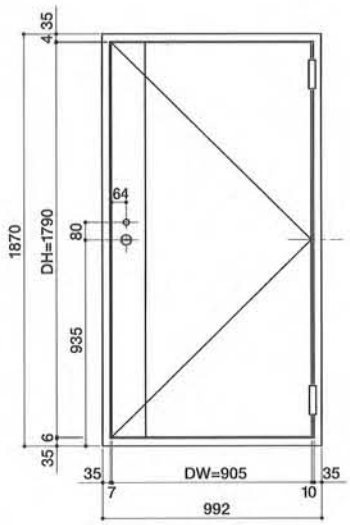
水切板はレール長さ＋300mmで製作および出荷されますが、取付けに際しては両サイドに150mmづつ振り分けた位置で取付けます。
これは、メンテナンスの際、ローラ交換に必要な寸法です。

BX

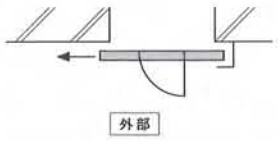
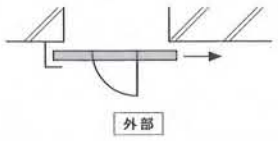
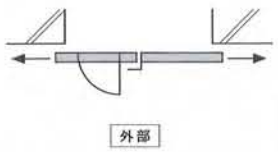
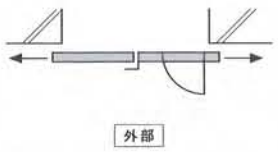
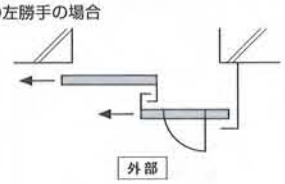
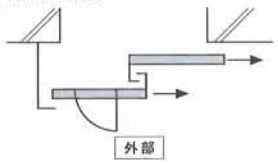
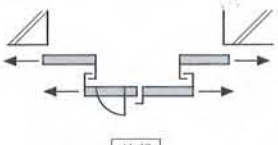
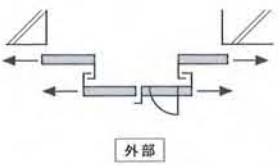
オプション

くぐり戸

●くぐり戸の寸法は一種類です。
●開き方向は、外観、右吊元となります。



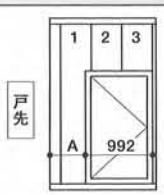
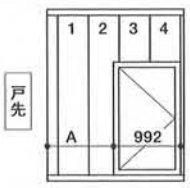
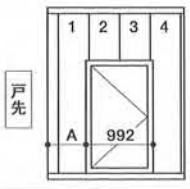
開閉方式によるくぐり戸取付け位置

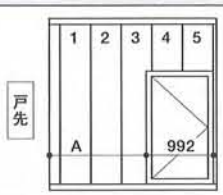
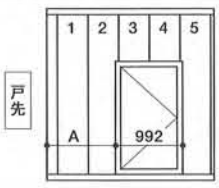
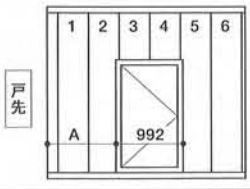
開閉方式	取付け位置1（左用）	取付け位置2（右用）
片引き（K型）	●左勝手の場合 	●右勝手の場合 
両引き（R型）		
二重片引き（WK型）	●左勝手の場合 	●右勝手の場合 
二重両引き（WR型）		

注）くぐり戸は外付けを標準とし、外開きを標準とする。
※標準の錠前はシリンダー(外部)～空錠(内部)とし、それ以外の錠前は別途お問い合わせください。

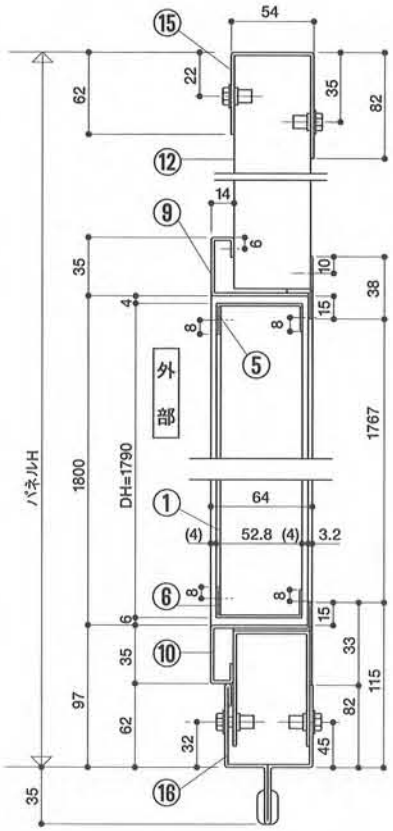
くぐり戸位置

くぐり戸位置は、パネルWによって決定します。
くぐり戸はパネルW1590(3枚パネル)以上の場合に製作可能です。
※パネルW1950のパネルはくぐり戸は取付けられません。ひとつ上の大きさのパネルをご採用ください。

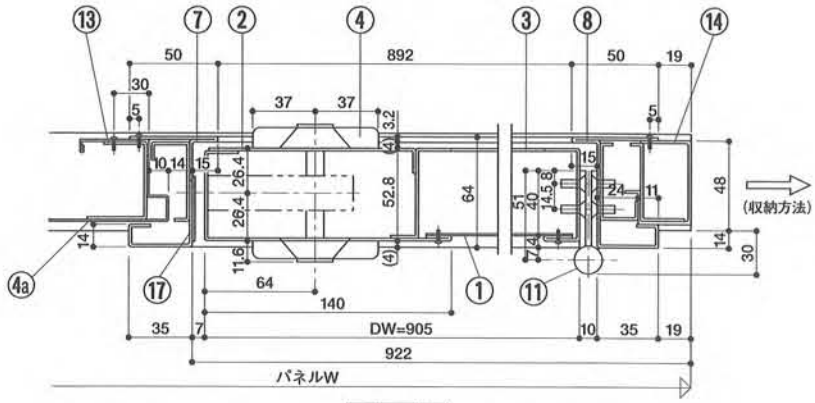
パネルW	A寸法	くぐり戸取付け位置
1590	579	
1680 1770 1860	669	
2070 2160	579	
2250 2340 2430	1239	

パネルW	A寸法	くぐり戸取付け位置
2550	1059	
2640	1149	
2730	1239	
2820 2910	1809	
3030	1059	
3120	1149	

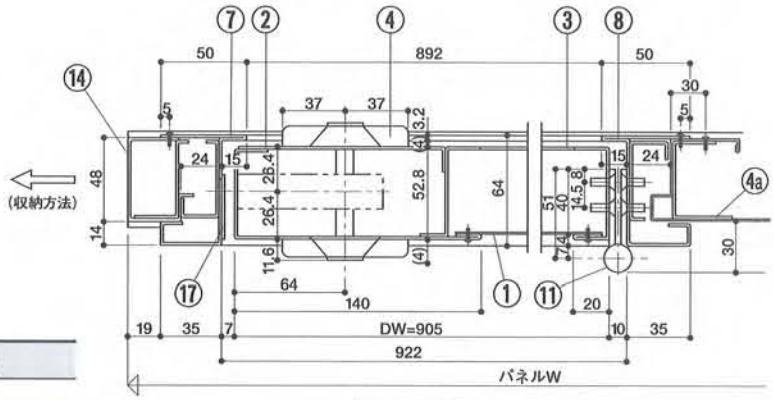
パネル縦断面図



パネル横断面図



注）本図は収納方向右の場合を示しくぐり戸右用とする。ただしH≦3000はパネル補強を取付けない。



注）本図は収納方向左の場合を示しくぐり戸右用とする。ただしH≦3000はパネル補強を取付けない。

No.	部品名	No.	部品名
①	くぐり戸本体パネル	⑩	下戸当り
②	くぐり戸左縦框	⑪	丁番
③	くぐり戸右縦框	⑫	本体パネルC
④	ケースハンドル錠	⑬	本体パネルB
⑤	くぐり戸上框	⑭	くぐり戸用調整パネル
⑥	くぐり戸下框	⑮	上框
⑦	左戸当り	⑯	下框
⑧	右戸当り	⑰	錠受
⑨	上戸当り	④a	パネル補強

設計上の留意事項

①ワイドスライダーの戸袋部にはサッシ、ドア等がこない様にしてください。
②ワイドスライダーを取付けする建物の下地フレームは、当社工事外となります。
③くぐり戸は当社指定箇所以外の設置はできません。
④通しアングルまたは二重ブラケットの取付け面は、必ず凸凹のない同一面となる様設計してください。
⑤ガイドレール両端には水抜き用溝を設けてください。
⑥明り窓の取付け位置は、パネル裏に入る補強との関係で任意の位置に取付けできない場合があります。
⑦その他、製品の詳細、建物との取合い等で不明な点がありましたら問い合せください。

BX

文化シヤッター

文化シヤッター株式会社
本社
東京都文京区西片1丁目17-3 〒113-8535
お客様相談センター 03 5844 7111
www.bunka-s.co.jp/

■製品保証

保証期間
施工業者よりの引渡し日（注1、注2）から2年間とします。ただし、カウンタ付き製品（注3）については、その期間内でも開閉回数1400回までとします。
（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引渡し日とします
保証内容
取扱説明書、ラベルその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き、無料修理いたします。ただし、遠隔地や離島への出張修理の場合は交通に要する実費をいただく場合もあります。
なお、強風時に雨水が浸入することがありますが、この製品上の特性であり不具合ではありません。

免責事項
①天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、津波、地震、噴火、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
②製品または部品の経年変化（使用にともなう消耗、摩耗。木製品のそり、干割れ等）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）、またはこれらにともなう錆、かび、またはその他の不具合
③製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食、またはその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
④自然現象や使用環境に起因する不具合（例えば、結露・凍結、風による振動・共鳴音など）
⑤表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合（例えば、カタログなどに記載された耐風圧以上の風圧に起因するものなど）
⑥建築躯体の変形など、製品以外に起因する製品の不具合
⑦本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑧当社の手配によらない加工、組立、施工（基礎工事、取付け工事、シーリング工事など）、管理、メンテナンスなどに起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用した事による変色や腐食、工事中の養生不良による変色、腐食など）
⑨お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部分の取外しを含む）に起因する不具合
⑩引渡し後の操作誤り、整備不良、または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑪使用にともなう接触部分の摩耗・傷・塗装のはがれや時間経過による塗装の退色、樹脂部品の変質・変色、めっきの劣化、またはこれらにともなう錆などの不具合
⑫施工当時実用化されていた科学や技術、知識では予測することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合
⑬犬、猫、鳥、ネズミ、昆虫、ゴキブリ、クモなどの小動物、またはつるや根などの植物に起因する不具合
⑭機能上支障のない音、振動など感覚的現象
⑮犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは、有料とします。
※本記載によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

■定期点検契約のおすすめ

末永く、安全にお使いいただくためには、定期点検と定期的な部品交換が必要です。定期点検契約をむすんでいただくことにより、専門家による点検と保守を行います。動作状態のチェックと給油、消耗部品の交換などを定期的に実施し、正常に働くよう入念に調整いたします。点検の記録は当社に保管し、お客様にそのつど報告いたします。機能低下や不慮の事故を防ぐ定期点検契約は、必要不可欠な製品の一部です。

■腐食が進みやすい環境での点検のお願い

沿岸地区などの自然環境、高湿な使用環境などの腐食が進みやすい環境では、1年に2～4回程度の点検が必要です（回数は状況により異なります）。点検により注油や部品交換など腐食への早期対応を行うことで、錆などによる「開閉機とシャフトを繋ぐローラーチェーンが破断しスラットの急速降下へ至る」といった事故を防ぎます。点検作業には専門知識が必要になりますので、下記の文化シヤッターサービス株式会社までご依頼ください。

■お手入れ方法

●スチール、ステンレス、アルミ製品共通
・雨などにより、泥、ほこりなどが付着しますと錆の発生を早め、美観上からも好ましくありません。
・製品が汚れた場合は、ぬれた布などで汚れを落とした後、固く絞った布などで水分をふきとってください。
・水洗いで落ちない汚れは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を使用したのち、水洗いし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
・なお、強風の際（特に台風の場合）は、塩分が内陸部まで飛来することがあるので、風が収まった後、できるだけ早い時期の清掃が必要です。

（注意事項）
・お手入れの際は、柔らかい布をご使用ください。
・製品へのキズを避けるため、金属ブラシ、たわし、みがき粉等の硬いものでこすらないでください。製品にキズが付くと、錆の原因となります。
・酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの有機溶剤は、変色や腐食の原因となりますので使用しないでください。

●お手入れ回数の目安
（1年あたりの回数）

	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
スチール（塗装品）	1～4	1～3	1～2	1
ステンレス（素地）	10～12	8～10	8～10	4～6
アルミ（クリア塗装）	1～4	1～3	1	1

回数はあくまでも目安なので、汚れの状況に応じて清掃回数を増やしてください。

●ステンレス部品の注意事項
・ステンレスは、錆びない素材と考えられがちですが、絶対に錆びない素材ではありません。通常、塗装など表面処理をしない状態で用いられますので、清掃も頻繁に必要です。
・初期の錆については、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を使用したのち、水洗いし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
・泥、ほこり、塩水、排気ガス中の有害成分、洗浄薬液、もらい錆の付着は、ステンレス自身の錆に発展しますので、早めの清掃が必要です。

●スチール塗装品の再塗装
再塗装時期は、塗料種類や環境により異なりますが、3～7年に1度が適当です。

■寒冷地における取り扱い

寒冷地においては、シャッターカーテン表面の凍結・着雪を取り除いてからご使用ください。凍結・着雪した状態で開閉すると、氷や雪の重みでシャッターが破損し思わぬケガをする場合があります。 また、厳寒時にシャッターを開けた場合には、速やかに閉めてください。開けたままにすると、シャッターケース内部に入り込んだ氷・雪により、シャッターが巻かれたままの状態で凍結する場合があります。凍結したままシャッターを閉めようとしたとき「シャッターが破損し急速降下へ至る」場合があるためです。シャッターが巻かれたままの状態で凍結し動かない場合は、操作を止めて下記の文化シヤッターサービス株式会社までご連絡ください。

■電池使用製品について

蓄電池、乾電池を使用している製品につきましては、電池の寿命が切れる前に交換してください。電池の寿命が切れた製品をお使いになると、製品が正常に作動せず事故につながるだけでなく、電池から発煙・発火する恐れがあります。電池交換時期や乾電池の種類等につきましては、各製品の取扱説明書をご覧ください。電池交換についてのお問い合わせは、下記の文化シヤッターサービス株式会社までご連絡ください。

■商品履歴管理システム

「商品履歴管理システム」とは、お届けした製品一台に一つずつ割り当てた管理ナンバーにより、定期点検結果や修理結果などを一元的に管理するシステムです。管理ナンバーは、〈IDタグ〉というラベルの表面に印字されていますので、定期点検や修理をご依頼の際は、この番号をお知らせください。〈IDタグ〉の貼付位置は、各製品の取扱説明書をご覧ください。
対象商品：電動ワイドシャッター、重量シャッター、オーバースライディングドア、パネルシャッター、
エア・キーパー大間迅、ワイドスライダー、セレスクリーン、防煙たれ壁、
高速・低振動グリルシャッター大静快

修理・点検に関するお問い合せは
0120-365-113
365日いいサービス

ご用命は

アットタイムサービスシステム
ATSS
突然のシャッターや窓シャッターの故障。
そんな時は、文化シヤッターサービス（株）のATSS=アットタイムサービスシステムをご利用ください。フリーダイヤルひとつで365日素早く対応いたします。

No.608 初 版CA879-3KI '06・01
第5版CA879-3KI '10・05

カタログの色は製品と多少異なる場合があります。製品改良のため予告なく仕様の変更をすることがあります。